

# 災害に強い インフラの構築

大規模災害など不測の事態においても、バリューチェーンを寸断せず商品・サービスを提供できる組織体制を構築し、安心・安全に貢献する新たな商品・サービスを拡充します。



## 1 実効性の高いBCPの構築

### 事業継続計画(BCP)の整備・防災対策の強化

プラスグループは、自然災害などの不測の事態が発生した場合においても、事業を継続し企業としての社会的責任を果たしていくため、2011年に作成した事業継続計画(BCP)の整備・見直しを継続的に実施しています。

また、災害発生時に組織的かつ迅速に行動し、できる限りの減災に努めて生命の保全を図れるよう、各オフィス・工場において防災訓練やAED講習会を実施。四半期に一度、社員全員を対象とした安否確認応答訓練も実施しています。



防災訓練の様子



AED講習会の様子

## 2 持続可能な調達・購買、地域の安心・安全への貢献

### 介護福祉施設のBCPをトータルで支援

介護福祉施設向け通販「スマート介護」(→P.25)を運営するジョイントテックスカンパニーは、2024年4月までの対策が義務化されている介護福祉施設のBCPに着目。一般社団法人福祉防災コミュニティ協会、コミュニケーションツール「LINE WORKS」を提供するワークスマビリティジャパン株式会社と共同で、「介護福祉施設向けBCP策定サポートメニュー」を2022年より開発・提供しています。

メニューには、介護福祉事業者が自らBCPを作成・運用できるひな形や、策定に必要なスキル・ノウハウをわかりやすく解説する動画のほか、防災備蓄品の管理ツールや非常時の連絡ツールがラインナップされています。介護・福祉施設向けのBCP対策をトータルパッケージで支援することで、利用者の生命を守り、災害時にも業務継続可能な環境づくりをサポートしています。



9枚一式



LINE WORKS

サクッと  
**stock**  
防災備蓄品選定ツール

サクッと  
**keep**  
防災備蓄品管理ツール

独自のBCPを策定できるひな形と、災害時の初動対応手順を示した「実践指示書」